

ぼくの夢 わたしの夢

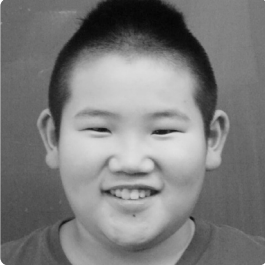
今年の干支は「^{いのしし}亥」
亥年生まれの子どもたちに将来の夢や今年の目標などをかたっていました。

※風連下多寄小学校については、今年度で閉校するため、2人を取り上げています。



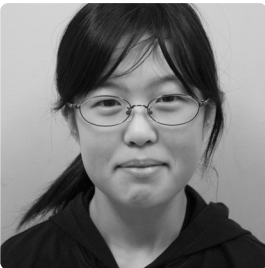
[50音順]

伊東 大悟さん
5年
智恵文小学校



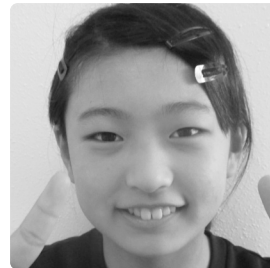
ぼくの将来の夢は、農家を継ぐことです。なぜかというと、家は代々高祖父から父まで農家をやっているからです。また、家の野菜をもっといろんな人に食べてもらいたいのので農家になりたいです。家の野菜は、夏になると名寄のイオンやマックスバリュで、売っているののでぜひ食べてみてください。

小口 明音さん
5年
名寄小学校



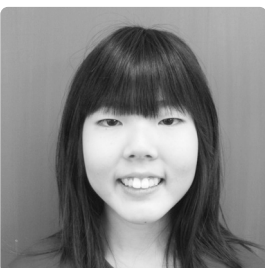
私の将来の夢は、幼稚園の先生か保育士になることです。理由は、お母さんの姉が保育士で、ずっとあこがれていたからです。4年生のときに、看護師にあこがれていた時期もあったけれど、保育士への夢が大きかったからです。保育士の免許を取るために、これから勉強をがんばりたいと思います。

今村 恕那さん
5年
風連下多寄小学校



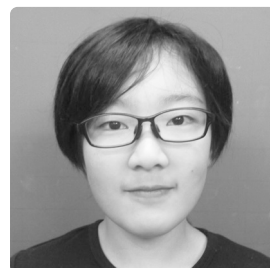
私の将来の夢は、看護師か農家になることです。看護師の理由は、お母さんが名寄市立総合病院で働いているからです。私も看護師になって、一緒に働きたいです。次に、農家の理由は、お父さんもお母さんも家の大人みんなで農家をやっているからです。家の人になくさん教えてもらって、すごい農家になりたいです。

楠本 春花さん
5年
名寄西小学校



私の夢は、鳥の研究者です。鳥のことが昔から好きだからです。動物園に行った時も、鳥の生態について書かれた文章にとっても興味がありました。研究者になるために、今からたくさん勉強したり、様々な鳥のことを調べたりすることが大切だと思うので、夢をかなえられるように努力していきたいです。

桶谷 朱李さん
5年
風連中央小学校



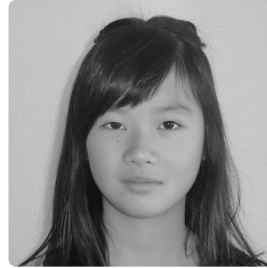
私は将来、家畜の世話をしてみたいです。なぜかというと、本を読んで、おもしろそうだなと思ったからです。読んだ本には、農業高校の生徒が、自分で育てた豚をくんせいにして食べたり、体力をつけるためにトレーニングをする姿が描かれていました。とても大変そうだけど、やりがいのある仕事だと思ったので、家畜の世話をしてみたいです。

名寄東小学校
5年
斉藤 守生さん



ぼくの将来の夢は、薬剤師になることです。理由は、親戚のおばさんが亡くなったときに、とても悲しい気持ちになったからです。なので、がんや死んでいく人の人数を薬などで減らして、生きるのを守りたいです。そのために、理科・算数・英語をがんばっています。そして、薬剤師になってがんを治す薬を作ってみんなが幸せな社会をつくりたいです。

名寄南小学校
5年
後藤 麻生さん



私の将来の夢は、ダンサーになることです。なぜなら、ダンスで人を元気にしたいからです。昨年の胆振東部地震では、家族が亡くなったたりして悲しんだ人がいました。そのような人たちを自分のダンスで元気づけたいと思いました。そのために、自分に自信がもてるように学校でたくさん発表したいです。

風連下多寄小学校
5年
新田 莉央さん




私の将来の夢は、農家になることです。いろいろな人においしい作物をあげて、笑顔を見たいからです。もう一つは、看護師です。国境を越えて、外国の重い病気のかん者さんを治してあげたいです。そして、世界で役に立つすばらしい大人になりたいです。

中名寄小学校
5年
奈良 海柊さん



ぼくの夢は、今は2つあります。1つ目は、パン屋になることです。パン屋になりたいと思う理由は、パンがずっと好きで、いろいろな種類のパンを作ってみたいからです。毎日、おいしいパンを作りたいです。2つ目は、農家になることです。ぼくは、野菜も好きなので、いろいろな種類の野菜を作り、家族に食べさせてあげたいです。

社会人編！  名寄で頑張る 亥年さんの今年の目標

名寄で活躍する亥年生まれの社会人に、今年の目標を一言聞いてみました。

佐藤 菜摘さん
(23歳)



名寄市生まれの佐藤さんは、株式会社名寄振興公社で働きながら柔道整復師の国家試験合格を目指しています。趣味はカーリングで、エアてっしの番組「なっちカフェ」(毎週月曜21時～)のパートナリティを務めています。

北野 裕介さん
(35歳)



智恵文地区の農家の5代目北野さんは、2006年に大学を卒業して就農し、かぼちゃや加工用のじゃがいもなどを栽培しています。「仕事やプライベートもすべてに熱い気持ちを持って取り組みたい」と語ってくれました。